

令和6年3月5日（火）

いざというとき どうする!?

地震避難訓練

3月5日（火）3校時に「地震避難訓練」が行われました。地震など非常災害が発生したときに正しい判断や安全な行動ができるようになるための訓練です。

はじめに東日本大震災時の仙台空港の様子を視聴し、揺れの大きさ・津波の威力を知りました。子どもたちは真剣な表情でみていました。

その後、地震の緊急放送が流れたときの行動の仕方を学びました。避難をするときの「おかしもち」（おさない・かけない・しゃべらない・もどらない・ちかづかない）に気をつけながら避難をすることができました。特に地震では「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」安全な場所へ避難することが大切です。

今日学んだことを忘れず、「いざ」というときに命を守る行動ができるようご家庭や地域でも話し合っていたいただきたいと思います。



日本は 地震が多い国です
そのための「備え」が大切です



みでほこ ちんちん ちんちん
筆箱の中身は散乱
し、ランドセルは床に
なたきつけられた。